

おかやまCLT建築 学生デザインコンペ2015 ～道の駅あわくらんどに建つ公衆トイレ～ 応募要項

岡山県は、森林資源の有効活用につながる新しい建築材料として注目されるCLT(直交集成板)を普及させるため、産学官連携して「おかやまCLTリーディングプロジェクト」に取り組んでいます。この学生コンペは、プロジェクトの一環としてCLTをより多くの人、とりわけ建築関係者に知ってもらい、CLT建築設計の動機付けや人材育成を目的として全国の学生を対象に実施するものです。CLTの特性を活かした建築物のデザイン・アイデアを募集し、CLTの使用による建築の可能性など魅力的なデザインの提案を期待します。



テーマ

【CLTを使った公衆トイレ】

対象は岡山県英田郡西栗倉村にある「道の駅あわくらんど」の駐車場の一角に建つトイレの計画とします。

西栗倉村は、中国山地にある人口1600人程度の小さな村で、「道の駅あわくらんど」は、鳥取自動車道西栗倉ICに近接し利便性が良く、吉野川の水と深い緑など豊かな自然の中にあります。

本コンペは、旅行者の移動途中の休憩をはじめ、地域の人など、多くの人が出かけるホッと一息つける道の駅に、CLTを利用した魅力的なトイレを計画し、木材の産地のシンボルにしたいと考えています。

【建物概要(多目的公衆トイレ)】

- ・「CLT工法」又は「CLT工法とその他の工法・構造を併用」
 - ・延床面積 200㎡程度
 - ・必要諸室 男性用トイレ、女性用トイレ、多目的トイレ(2カ所)、その他
- コンペの応募要項は、**ホームページをご覧ください。**

審査基準及び方法

【審査基準】

本コンペの選考は、CLTの利用方法、周辺環境や地域特性等への配慮、使いやすさ、デザインの独創性などを勘案し、総合的な視点から審査を行います。

【審査方法】

本コンペの審査は、次のおかやまCLT建築学生コンペ審査委員会が行います。

- 【審査委員長】 工藤 和美 (建築家・シラカンスK&H)
- 【審査委員】 腰原 幹雄 (東京大学生産技術研究所教授)
- 宮崎 勝秀 ((一社)岡山県建築士事務所協会会長)
- 三田 博子 ((一社)岡山県建築士会女性部会部長)
- 青木 秀樹 (西栗倉村長)
- 田井中 靖久 (岡山県土木部都市局長)

日程

- 応募要項配布開始 平成27年10月15日(木)
- 参加登録受付期間 平成27年10月15日(木)～平成28年 1月12日(火)
- 質疑受付期間 平成27年10月15日(木)～平成27年12月25日(金)
- 提案作品受付期間 平成28年 1月13日(水)～平成28年 2月 5日(金)
- 審査結果発表 平成28年 2月20日(土)

お問合せ及び提出先

(一社)岡山県建築士事務所協会内 CLT学生コンペ運営事務局
〒700-0824 岡山県岡山市北区内山下1丁目3-19
電話：086-231-3479 FAX：086-231-4575
電子メール：kyoukai2@lime.ocn.ne.jp
※本コンペは、主催者の岡山県から委託された(一社)岡山県建築士事務所協会が運営しています。



応募方法及び応募作品の提出

【応募資格】

- ・平成27年10月15日現在、下記に在籍中の学生であること。
- ・日本国内に所在する大学院、大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、専修学校(各種学校)

※学生により構成されたグループによる応募も可とする。

【参加登録】

- ・平成27年10月15日(木)～平成28年 1月12日(火)の間に提出。
- ・応募を希望する者は、参加表明書(様式1※ホームページよりダウンロード)に必要事項を記入し、提出してください。(提出部数1部。グループ参加の場合は、代表者を記入してください)

【応募作品の提出】

- ・平成28年 1月13日(水)～平成28年 2月 5日(金)の間に提出

提出方法

【応募作品】

- ・A1用紙・片面横使い・1枚に、作品タイトル、設計趣旨、配置図(平面図兼用可)、平面図、2面以上の立面図、断面図(縮尺自由)を記載してください。なお、CLT使用箇所について明示してください。

そのほか、応募作品内に設計意図を表現する外観スケッチ、模型写真などは自由です。

【提出場所及び方法】

- ・平成28年 2月 5日(金)までに事務局へ持参又は郵送(2/5必着です)してください。提出に要する費用負担は提出者の負担となります。
- ・持参される場合は、受付期間のうち、土曜日、日曜日、祝祭日を除く毎日 9時30分～16時30分までとします。

審査結果発表・表彰

審査の選考結果は、**平成28年 2月20日(土)** 午後岡山県岡山市内で開催するおかやまCLTシンポジウム(仮称)の会場にて発表し、併せて表彰を行います。

- ・最優秀作品 1点(賞金10万円)、優秀作品 2点以内(賞金各5万円)、入選作品 2点以内(記念品)、審査員特別賞数点(記念品)を予定。

(詳しくは後日、本コンペホームページにて選考結果を公表します)

※受賞者で当日欠席の方には、賞状等を後日郵送させていただきます。

後援

- (一社)日本CLT協会
- (一社)日本建築学会中国支部
- (公社)日本建築家協会中国支部
- (一社)岡山県建築士会
- 詳しくは http://www.o-o-a-a.com/from/clt_compe.html



CLT(Cross Laminated Timber)とは

クロス・ラミネイテド・ティンバーの頭文字を取った略称で直交集成板と呼ばれ、板を繊維方向が異なるように重ねて接着したパネルのことです。

1990年代ヨーロッパで開発、優れた製品性能が評価され、これまで中高層建築物の躯体として使われていた鉄筋コンクリートに代わる建築材料としてCLTの需要が飛躍的に拡大し、実際にロンドンではCLTを構造材に使った9階建てのマンションが建設されています。日本でも、今後、新たな木質構造材として期待されています。